



 **A' LINE**
マルエーフェリー株式会社

会社概要

A"LINE

- ▶ 社 名：マルエーフェリー株式会社（旧：大島運輸株式会社）
- ▶ 設 立：1953年12月1日
- ▶ 主要航路：東京～（名古屋）～油津～志布志～沖縄
- ▶ 神戸・大阪～志布志～奄美大島～沖縄
- ▶ 鹿児島～奄美諸島～沖縄
- ▶ 支 店：東京支店（1962年10月開設）
- ▶ 沖縄支店（1969年2月開設）
- ▶ 大阪支店（1969年5月開設）
- ▶ 福岡営業所（1979年6月開設）
- ▶ 南九州支店（2014年8月開設）



船舶紹介

A'LINE



フェリーあけぼの



フェリー波之上

鹿児島航路

鹿児島～奄美諸島～沖縄

奄美海運

鹿児島～喜界島～奄美大島～徳之島～沖永良部



フェリーきかい



フェリーあまみ

船舶紹介

A'LINE

阪神・北九州航路 神戸～大阪～志布志～奄美～沖縄～北九州 各 週2便



琉球エクスプレス2

(10,758トン)

デュアルハイブリッド推進システム

2014年12月13日就航



琉球エクスプレス5

(10,034トン)

水素燃料自動車搭載可能船

冷凍コンテナ監視モニター設置船

デュアルハイブリッド推進システム

2017年10月12日就航



琉球エクスプレス3

(10,034トン)

デュアルハイブリッド推進システム

2015年12月3日就航

船舶紹介

A'LINE

東京航路 東京～（名古屋）～油津～志布志～沖縄 週3便



琉球エクスプレス 3

（10,034トン）

デュアルハイブリッド推進システム

2015年12月3日就航

積載能力

トレーラー148台 乗用車120台



琉球エクスプレス 7

（13,631トン）

全長191m

2022年12月8日就航

積載能力

トレーラー187台 乗用車204台



琉球エクスプレス 5

（10,034トン）

水素燃料自動車搭載可能船

冷凍コンテナ監視モニター設置船

デュアルハイブリッド推進システム

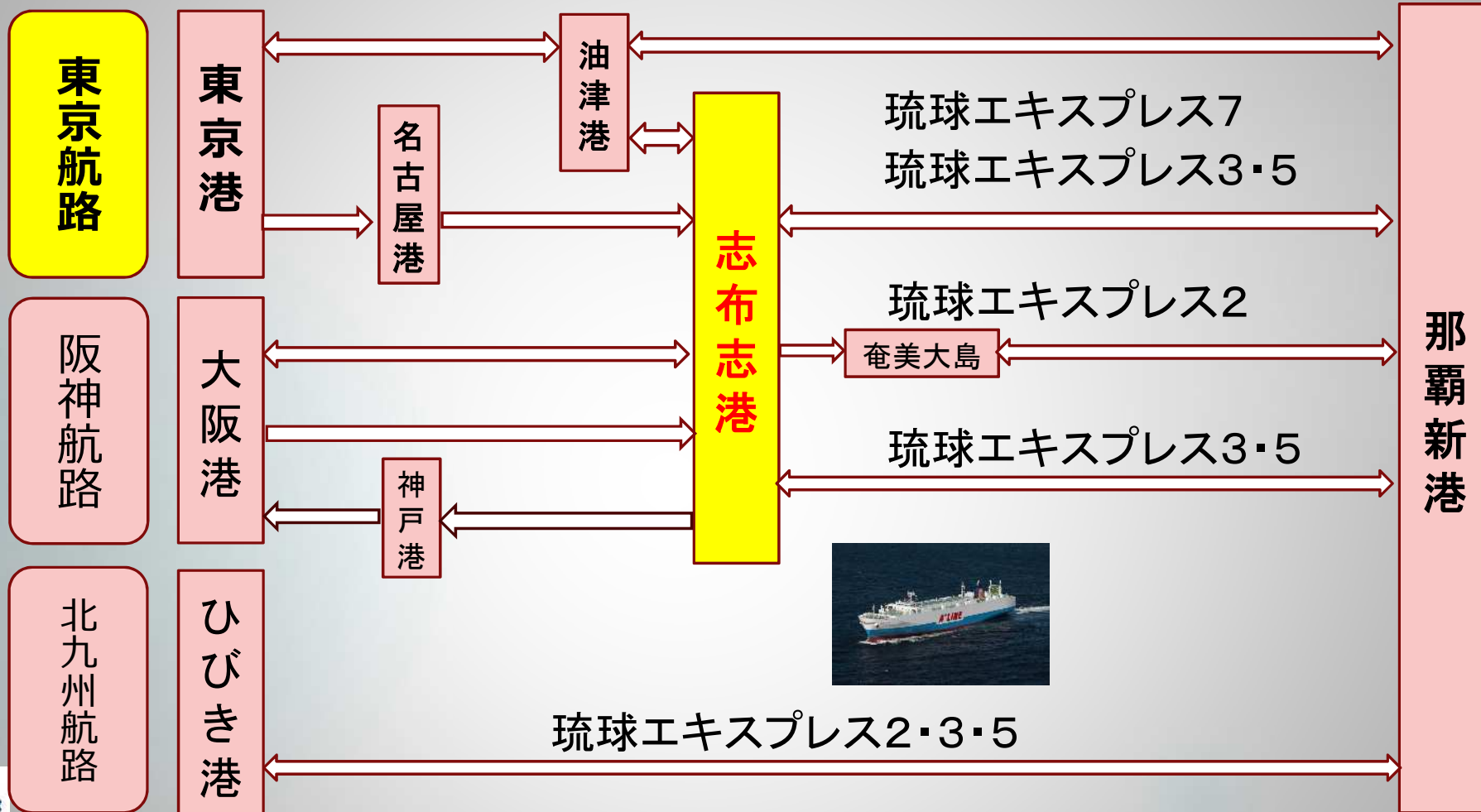
2017年10月12日就航

積載能力

トレーラー148台 乗用車120台

航路の紹介

A"LINE



撮影日 令和2年2月
国土交通省九州地方整備局
志布志港湾事務所

※「(数字)」は水圍表示

A" LINE

志布志市企業立地ガイドより



A"LINE



2026年3月末 完成予定

13mトレーラー 60台駐車可能
海上冷凍コンテナ用電源設備
トレーラー洗車場設置

輸送機材紹介

A"LINE



■20Fドライ
内寸(LWH mm):5,898×2,350×2,390



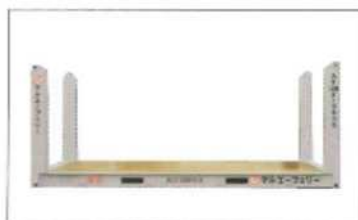
■12Fドライ
内寸(LWH mm):3,586×2,313×2,336



■10Fドライ
内寸(LWH mm):2,991×2,313×2,336



■20Fハーフ4柱
内寸(LWH mm):5,438×2,018×1,420



■20Fフル4柱
内寸(LWH mm):5,438×2,018×2,390



■20Fリーファ(冷凍)
内寸(LWH mm):5,445×2,240×2,235



■12Fリーファ(冷凍)
内寸(LWH mm):3,040×2,240×2,235



■40Fコンテナ台車
内寸(LWH mm):12,590×2,490



■12mウイングトレーラー
内寸(LWH mm):12,550×2,380×2,310



■12mセミトレーラー(アオリ付き)
内寸(LWH mm):12,510×2,390×785



■12m段落ちトレーラー
内寸(LWH mm):12,865×2,380×1,100

当社のご提供できるサービス

A"LINE

海上輸送サービス

小ロットから大ロット迄、対応可能。

冷蔵・冷凍商品輸送

倉庫保管（常温）及びCFS提供
機材の貸出

（ウイングトレーラー、アオリ付平トレーラー、コンテナ・弊社船利用海上輸送に限る）



集荷・配達業務代行

全ての寄港地において、集荷・配達 서비스가 가능합니다。
各港において、トラクタヘッドを準備しております。



A"LINE

ご清聴ありがとうございました

マルエーフェリー株式会社